

## 結果の要約

### 1 職業

岩手県の15歳以上就業者数(688,614人)を職業大分類別にみると、「生産工程・労務作業者」が205,587人(15歳以上就業者数の29.9%)と最も多く、次いで「事務従事者」が108,675人(同15.8%)、「農林漁業作業者」が93,054人(同13.5%)などとなっている。平成12年と比べると、「サービス職業従事者」が5,767人(9.9%)増、「保安職業従事者」が392人(4.0%)増となっている。一方、「管理的職業従事者」が3,469人(17.6%)減、「運輸・通信従事者」が3,943人(13.3%)減などとなっている。

職業4部門別割合は、「生産・運輸関係職業」が33.6%と最も高く、次いで「事務・技術・管理関係職業」が29.7%、「販売・サービス関係職業」が22.9%、「農林漁業関係職業」が13.5%となっている。平成12年と比べると、「販売・サービス関係職業」が1.7ポイント上昇しているのに対し、「生産・運輸関係職業」、「農林漁業関係職業」がそれぞれ1.4ポイント、0.5ポイント低下している。また、「事務・技術・管理関係職業」は同率となっている。

「事務・技術・管理関係職業」 = 「専門的・技術的職業従事者」 + 「管理的職業従事者」 + 「事務従事者」  
「生産・運輸関係職業」 = 「運輸・通信従事者」 + 「生産工程・労務作業者」  
「販売・サービス関係職業」 = 「販売従事者」 + 「サービス職業従事者」 + 「保安職業従事者」  
「農林漁業関係職業」 = 「農林漁業作業者」

### 2 就業時間

15歳以上就業者の平均週間就業時間は42.1時間で、職業大分類別にみると、「運輸・通信従事者」が48.3時間と最も長く、次いで「管理的職業従事者」が44.8時間、「販売従事者」が44.5時間などとなっている。平成12年と比べると、すべての職業大分類で減少となっている。特に、「サービス職業従事者」が2.0時間減、「販売従事者」が1.6時間減となっている。

### 3 夫婦の労働力状態、職業

夫婦の労働力状態をみると、夫と妻ともに就業者である夫婦が172,844組(夫婦数344,884組の50.1%)と最も多く、次いで夫が就業者で妻が就業者以外である夫婦が85,875組(同24.9%)などとなっている。また、夫と妻ともに就業者である夫婦の職業をみると、夫と妻ともに「農林漁業作業者」である夫婦が25,272組(夫と妻ともに就業者である夫婦数の14.6%)と最も多く、次いで夫と妻ともに「生産工程・労務作業者」である夫婦が20,646組(同11.9%)などとなっている。

### 4 従業・通学時の世帯の状況

従業・通学時の世帯の状況をみると、「通勤・通学者のみの世帯」は133,069世帯(住宅に住む一般世帯472,509世帯の28.2%)となっている。一方、通勤・通学者以外の世帯員がいる世帯は339,440世帯(同71.8%)で、このうち通勤・通学者以外の世帯員が65歳以上の「高齢者のみ」の世帯が130,619世帯(同27.6%)、「女性のみ」の世帯が51,444世帯(同10.9%)、「高齢者と女性のみ」の世帯が31,622世帯(同6.7%)となっている。

図1 岩手県の職業（大分類）別就業者数（平成12年，17年）

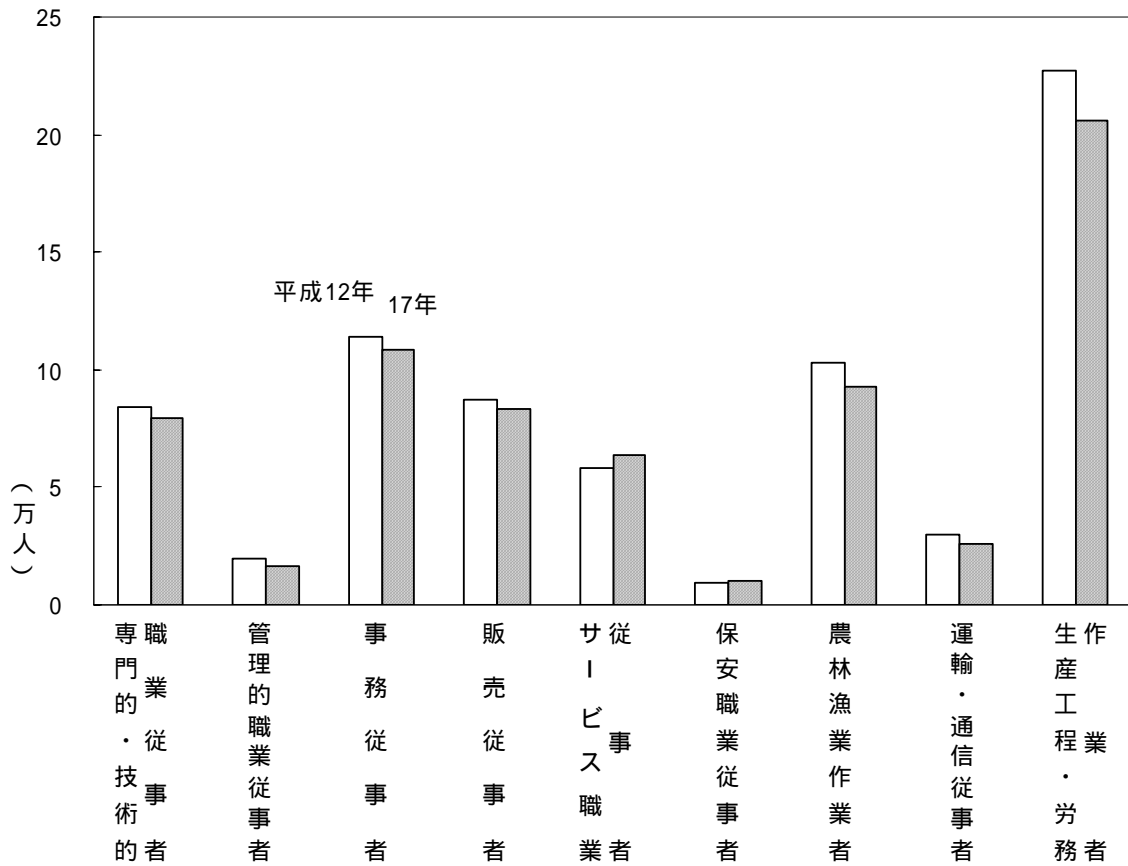


図2 岩手県の職業（4部門）別割合の推移（昭和55年～平成17年）

